



田中市長、語る!!

農業と観光で 元気な人吉をめざします

このまま高齢化が進み、年金経済に陥ったら、人吉はもたないかもしれない。儲かって地域経済をうるおし、市民サービスを向上させるため、健康と結びついた農産物のブランド化と、どこにも負けないおもてなしの観光地づくりに取り組んでいきます。

農業はすべての産業や健康づくりの基本です

すべての産業の基本にあるのが農業です。また、一方では、医食同源という言葉のとおり農業は私たちの健康の源「食」の問題でもあり、すべての人に関係します。

市民の皆さんの健康づくりをはじめ、地域経済の活性化をめざして、1



次産業である農業を軸に、加工の2次産業、サービスを提供する小売業、飲食店や旅館などの3次産業がスクラムを組んでがんばります。

人吉独自の農産物のブランド化に取り組めます

おいしいものを食べるといふ時代から、おいしくて、健康に良いものを求める時代になっています。テレビ番組でも健康をテーマにしたものが人気です。

人吉産の農産物にも「(仮) 医食同源作物 “長生きさん”」と名前をつけて、生産者や生産履歴はもちろん、それにビタミンやミネラルなどの成分表、さらに極めつけは、どのようにして食べたら栄養満点でよりおいしいかという料理法まで付けて全国に売り出そうと準備を進めています。



観光は、金を生む

観光は宿泊、飲食、お土産物と様々な業種をうるおす産業です。普段のお昼は400円のお弁当を食べている私たちも、観光地では財布の紐がゆるみ2、3千円の名物御膳でも注文するなど、日常とは違ったお金の使い方をします。このように観光が生み出す経済効果は特別なものとも言えます。

平成21年にはSLが、そして平成23年には九州新幹線全線開通という観光面での大きな転機を迎えます。この大きなチャンスを絶対に逃さないことが最大の課題です。

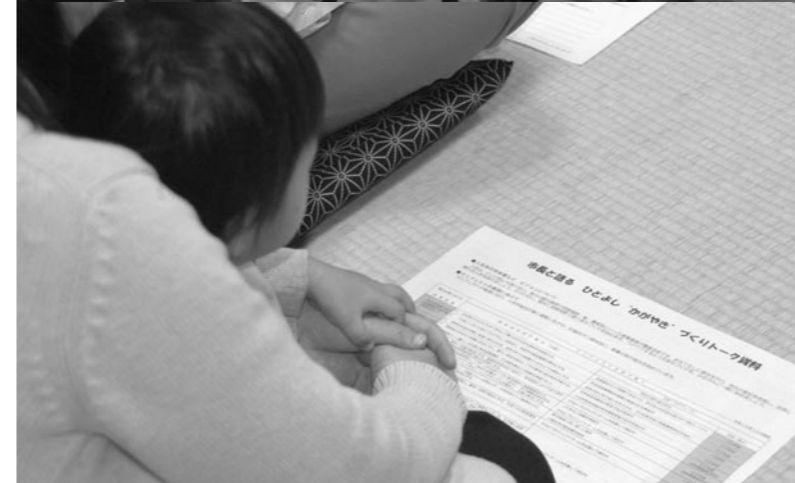
多くの観光客に 来てもらうために

全国的に人気がある湯布院や黒川温泉に人吉が負けているとは思いませんが、観光地としての親切さ、気配りの



全市をあげて 取り組むまちづくりです

人吉の子どものたちの「あいさつ」は、人の心を癒し、和ませてくれます。そういう心に響くまちづくりをめざしています。私たち大人も気持ちの良い「あいさつ」を心がけたいものです。市では新たなまちづくりをめざして全庁をあげて取り組んでいます。市民の皆さんのご協力や意見、参加がなければとても実現いたしません。新たな人吉づくりに是非皆さんのお力を。



～ともに力を出し合うまちづくりのために～

ひとよし“かがやき”づくりトーク

市

民の皆様が、市長と直接語り合い、市政をもっと身近に感じていただき、これからの『人吉市』のまちづくりについて、ともに理解と協力関係を深め合う(協働を築く)ことを目的に、市では、「ひとよし」かがやき“づくり”に柱となる政策について語りました。

これに対し、市民の方々は、「人吉に対する郷土愛」に満ちた意見が続出。

赤ちゃん連れのお母さん、高校生、高齢者など老若男女を問わず、多くの方々がお互いにまちづくりに対して真剣に向き合い、「距離を縮めた」かがやき“づくり”トークとなりました。

以下、次のページから、市長が最要課題として語った主な内容と、各会場で出された意見や、ご協力いただいたアンケートの結果についてご報告します。

なお、会場で配布した「マニフェスト一覧表」を今回の広報と一緒に配布しておりますので、どうぞご覧ください。

会場では、まず市長が今回公約として掲げた内容(マニフェスト)について「この4年間で、人吉をどぎやんかせんといかん」という熱い想いととも

出。

赤ちゃん連れのお母さん、高校生、高齢者など老若男女を問わず、多くの方々がお互いにまちづくりに対して真剣に向き合い、「距離を縮めた」かがやき“づくり”トークとなりました。

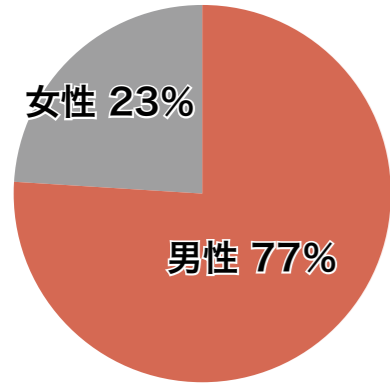
以下、次のページから、市長が最要課題として語った主な内容と、各会場で出された意見や、ご協力いただいたアンケートの結果についてご報告します。

なお、会場で配布した「マニフェスト一覧表」を今回の広報と一緒に配布しておりますので、どうぞご覧ください。

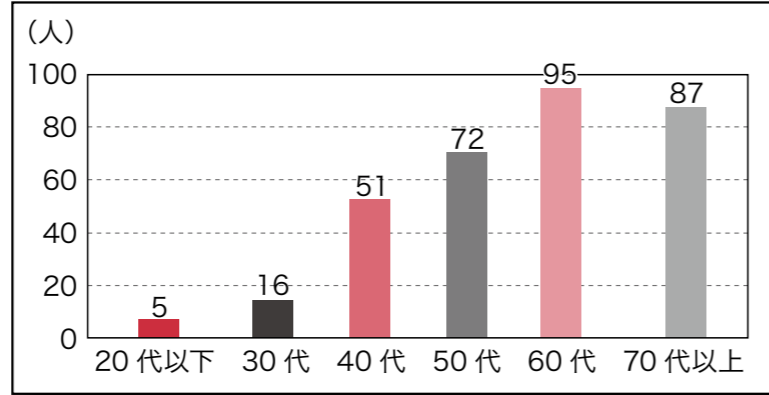
ひとよし“かがやき”づくりトーク アンケート結果

アンケート回答者：326人 / 参加者：411人（回収率：79%）

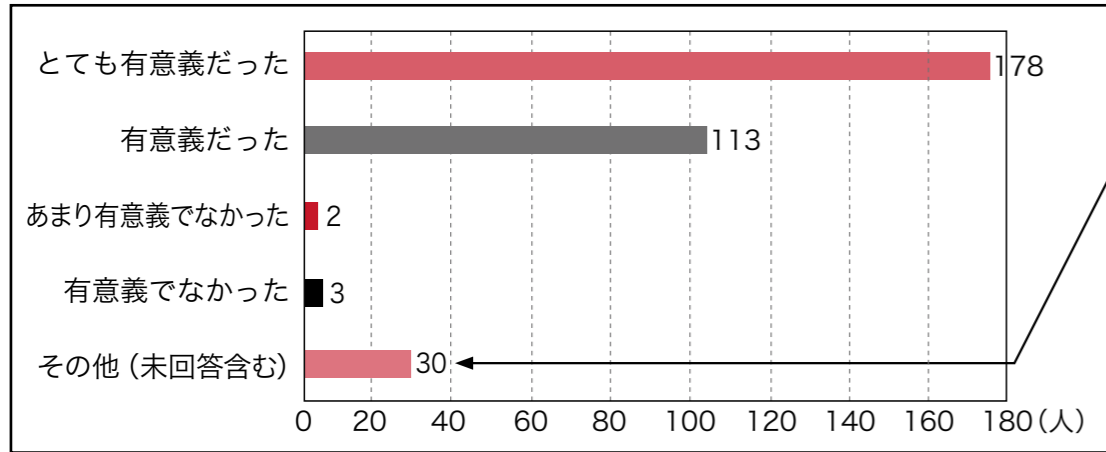
① 性別について



② 年齢について



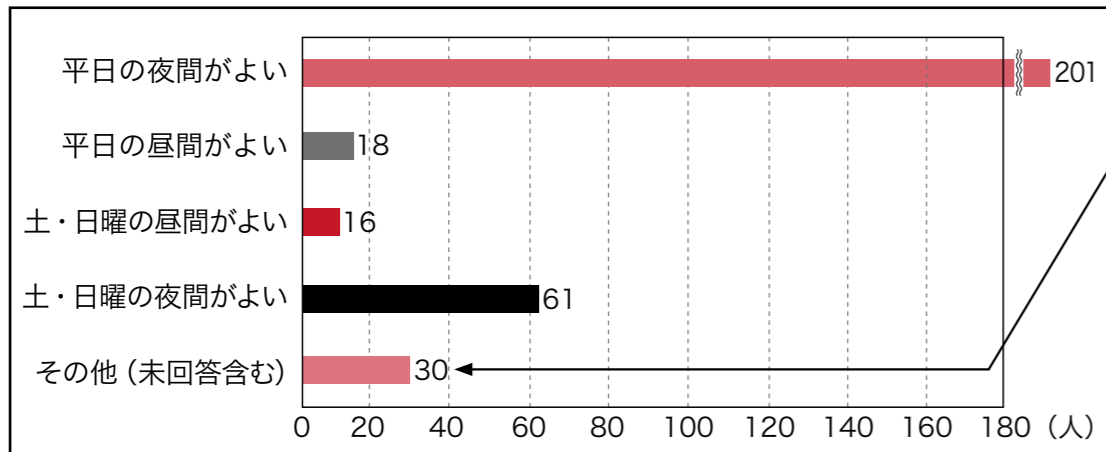
③ ひとよし“かがやき”づくりトークはいかがでしたか？



その他の意見

- 人吉の町おこし、観光産業はよく話されたが、もっと少子高齢化や財政難についてのトークが必要。
- 評価はよくわからない。

④ 開催時間についてはいかがでしたか？



その他の意見

- できれば、託児スペース付きで昼間がよい。
- 基本的に夜間で、昼間も1回程度。
- 昼間もあった方がよい。

など



各会場での発言や意見など、主なものに対する市長の回答をご紹介します

Q.1 マニフェスト実現のお金はどうするの？

A.1 赤字団体に落ちることのないよう、協議しながら進めます。

地方交付税がここ数年で7億円も減額され、決して人吉市も裕福な団体とは考えていない。そのため、市長給与2割カットを始め、様々な方法において、歳出削減に努めているが、重点的に投資しなければならないところには投資をしていく。

中心市街地整備は、民間でやれることは、民間にお願いをしていく。いわゆるPFI方式（プライベート・ファイナンス・イニシアティブの略。公共施設などの建設、維持管理、運営などを民間の資金、経営能力および技術的能力を活用して行う新しい手法）によりやっていく。また、人吉城跡整備は、特区や地域再生計画を申請し、国の機関へと働きかける。駅前整備についても、状況を見ながら進めていく。

いずれにせよ、歳出は増える傾向にあり、収入は減る傾向にあるので、出来るだけ早く、農産物のブランド化に取り組み、儲ける、稼ぐ方法を考えていく。

Q.2 人吉城跡ふるさと歴史の広場の整備についてできることからやったらどうか？

A.2 利用状況をみて整理したい。

ふるさと歴史の広場は、出初式を含めいろいろな行事に使われているので、状況を整理して、考えていく必要がある。城跡では、周回コースや四季折々の花を植えて楽しんでいただくことも必要であると思う。城跡にお店を建てるということについては、国からの許可が難しいと考えるので、まずは歴史館周辺の休憩場所、喫茶、お土産のお店などの整備について、特区や地域再生計画を国に申請してお願いしていきたい。

Q.3 観光情報をどう提供していくの？

A.3 駅に何でも揃う情報センターを。

本当は、高速バスのそばにビジターセンターが必要だと考えるが、用地などの問題もあり、難しいので駅舎整備と併せて、駅に何でも情報が揃う情報センターを作ればと考えている。お尋ねがあった時には、“駅へ行ってください、情報は何でも揃いますよ”というパターンができる。また、景観（看板）についてもシンプルなものに統一していきたい。

Q.4 くま川下りを活かして、ゆっくり過ごす仕掛けをしては？

A.4 梅花の渡し、屋形船などを考えていきたい。

川下りについては、これまでもいろいろと検討され、国土交通省や漁協と協議されてきたようだ。清流コースの1時間30分は長いと感じている。できれば30分くらいで回れるものがある。梅花の渡しは金・土・日は行えるように努めたい。そのほかにも、今までにはないような船や屋形船を浮かべるなど、紅葉を眺めながら船上でお弁当を食べることができるというなどの考えを持っている。

※紙面の都合上、ここにはご意見として多かったものを集約して掲載させていただきました。そのほかにも多数のご意見をいただきましたので、施策を進めていくなかで検討させていただきます。なお、各会場で出されましたご意見、回答につきましては、各コミュニティセンターおよび市役所2階地域生活課で閲覧できます。



幼年消防クラブ
 人吉下球磨消防組合管内の25の保育園に幼年消防クラブが組織され、園児と地域住民の火災予防意識向上に取り組んでいます。
 11月9日には、21保育園の園児と保護者が参加して、人吉駅前からふるさと歴史の広場までを防火パレード。「火の用心」を呼びかけました。

ラッパ隊
 ラッパ吹奏により消防団員相互の士気高揚を図ることを目的に昭和63年結成。消防出初式をはじめ、様々な消防行事で活躍しています。
 今年12月2日、あさぎり町で開催された第18回球磨人吉消防ラッパ吹奏競技大会では、第1部（消防楽曲）団体の部で3位、第2部（自由選曲）団体の部で準優勝の成績を収めました。

団員募集

自分の街、みんなの街、大切な家族を守るために

消防団員は、わが街を災害から守るという使命感のもと、地域の防災リーダーとして幅広い活動を行っています。しかし、その一方で少子高齢化、若者の減少などで、消防団員数の減少が深刻化し、団員増加が最大の課題となっています。

あなたも、自分の街、みんなの街、そして大切な家族を守るため、消防団活動に参加してみませんか？消防団への入団を心からお待ちしております。充実感が欲しかったあなた、きっとその心は満たされます！



消防団出初式

毎年恒例となっている出初式は、新年最初の消防団行事です。消防団員の勤続功労表彰をはじめ、日頃の規律・技術訓練の成果を競う観閲、分列行進、放水競技や幼年消防による通常点検も行われます。

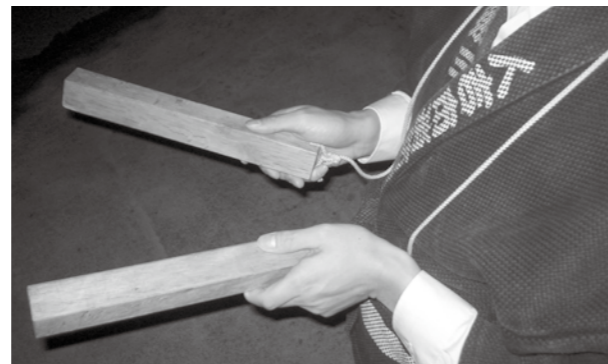
団員の真剣な表情、ピーンと張りつめた空気の中で展開されるこれらの競技を応援してください。

- ◆期 日 平成20年1月13日（日）
- ◆時 間 午前8時30分～
- ◆会 場 人吉城跡ふるさと歴史の広場



(写真) 去年の出初式から

年末特別警戒



この季節は空気が乾燥し、火を使う機会が多くなり、火事の発生しやすい時期となります。地域の皆さんが安心して年を越せるよう、消防団は年末特別警戒を実施します。

市内全域を次の日時において巡回し、防火防犯を呼びかけます。

- ◆期 日 12月28日（金）～30日（日）
- ◆時 間 午後8時～翌朝5時
- ◆地 域 市内全域

災害から

地域を守るリーダー

消防団



日夜、住民の安全を守るために頑張っている消防団の主な活動内容を紹介します。

消防団とは

消防組織法や条例に基づき、各市町村に設けられている消防機関です。郷土愛護の精神を基調とし、「自分たちの町は自分たちで守る」を基本理念に、日夜仕事のかたわら消防防災活動を行っています。

消防団員とは

消防団員は、それぞれ本業を他に持った人たちで、地方公務員法に明記されている特別職の公務員です。全くの無報酬ではありませんが、限りなくボランティアに近い状況で地域の安全安心のために活動しています。

活動内容

●**災害活動**
 火災、地震、台風などの災害が発生した場合に、消防署の活動隊と一体となって、迅速に消火活動や救出活動、水防活動などを行い、街と住民を守るのが消防団の大きな役割です。

●**啓発活動**
 パレードなどで火災予防を呼びかけたり、町内会などの防災訓練に協力したりと、災害を未然に防止する警戒活動を行っています。

●**訓練活動**
 複雑多様化する災害や、火災予防業務の高度化に適切に対応するには知識や技能の向上が不可欠です。消防団員は、自身の安全確保を含めて訓練を行っています。

人吉市の消防団

人吉市には、5方面7分団21部および女性消防隊、ラッパ隊の組織があり、平成19年11月末時点で468人の団員がいます。平均年齢は32・1歳です。しかし、条例で定められた消防団員の定数（必要とする団員数）は512人であり、44人の不足が生じています。

女性消防隊

女性消防隊は、今後ますます必要とされる存在です。人吉市では平成14年に発足し、現在18人の団員がいます。防火広報活動を主に、救急救命や消防ポンプ操法などの訓練も行い、多岐にわたって活動しています。



平成19年（2007年）はこんな年でした

「広報ひとよし」掲載記事から1年を振り返ってみました。

本年4月、田中市長が就任し、本市の新たなまちづくりが始まりました。

人吉城が日本100名城に選定され、5月に記念碑ができました。人吉温泉球磨焼酎祭りは、今年は城跡で開催され今年から調理部門を民間委託した給食センターでは、保護者向けの料理教室が行われました。10月～11月に全校区を行いました。西南戦争から130年の今年、10月には北海道札幌市から戦闘に参加した屯田兵の子孫のみなさんが人吉

ました。昨年人吉球磨でロケをおこなった映画「北辰斜めにさすところ」が完成し、6月には試写会がありました。2回ずつ開催された「ひとよし”かがやき”づくりトーク」では、市長と市民の皆さんがまちづくりについて議論を訪問され、11月には記念講演会が行われました。



▲成人式 (1/8)



▲第1回ひとよし福祉まつり(1/20)



▲消防団に衛星携帯電話導入(3/1)



▲SPトレーニングルーム10万人(4/7)



▲日本100名城選定記念碑建立(5/12)



▲三國連太郎さん来人(6/29)

【1月】

- 8日 成人式
- 14日 消防出初式
- 20日 第1回ひとよし福祉まつり開催
- 28日 人吉商工会議所創立60周年記念式典
人吉市国民保護計画策定

【2月】

- 1日 人吉球磨は、ひなまつり（～3月31日）
- 18日 第4回人吉温泉マラソン大会
- 23日 国際ソロプチミスト人吉認証20周年記念式典
- 25日 第33回ひとよし梅まつり

【3月】

- 1日 くま川下り川開き
消防団に衛星携帯電話導入
- 3日 裁判員制度模擬裁判
- 4日 西間下町公民館完成
火災予防呼びかけ・球磨川で一斉放水
外国人のための防災セミナー
- 11日 人吉球磨「食の文化祭」

【4月】

- 7日 スポーツパレストレニングルーム利用者10万人突破
- 8日 県議会議員選挙
- 12日 人吉市戦没者追悼式
- 13日 鍛冶屋町通りにウンスンカルタの家オープン
- 14日 全九州春季大会民謡民舞の祭典（～15日）
- 22日 市長・市議会議員選挙

【5月】

- 1日 田中信孝市長就任
- 12日 人吉城の日本100名城選定記念碑建立
人吉温泉球磨焼酎まつり（～13日）
- 21日 人吉市がIT人材育成特区に認定
- 27日 梅狩り

【6月】

- 18日 人吉球磨さわやか大学開校
- 24日 教養講演会「がばいばあちゃんの笑顔で
生きんしゃい！」（島田洋七さん講演）
- 29日 こども王国保安官新任式
- 30日 映画「北辰斜めにさすところ」完成試写会



▲人吉球磨は、ひなまつり・舞妓さん体験



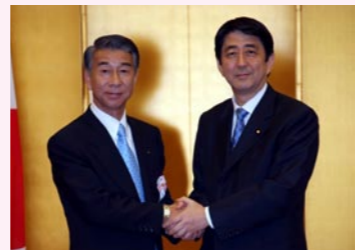
▲第4回人吉温泉マラソン大会(2/18)



▲外国人のための防災セミナー(3/4)



▲田中市長初登庁(5/1)



▲IT人材育成特区に認定(5/21)



▲県中学校総合体育大会(7/28)



▲大村古墳踊り(7/22)



▲球磨工カヌー部総体で総合優勝(8/15)



▲学校給食に米粉パン登場(9/4)



▲全国地域安全運動出発式(10/11)



▲人吉文化祭(11/3)



▲西南戦争から130年記念講演会(11/27)

【7月】

- 22日 大村古墳踊り古墳前で復活
- 28日 熊本県中学校総合体育大会開催（～29日）
- 31日 学校給食センター保護者料理教室（～8月10日）

【8月】

- 3日 わくわくひとよしにんじんキャンプ（～5日）
- 4日 茂賀野水源祭
- 6日 人吉城歴史館学堂塾開催（～10日）
- 15日 第53回人吉花火大会 メッセージ花火登場
球磨工業高校カヌー部が全国高校総体総合優勝

【9月】

- 3日 災害対応型自動販売機を公共施設に設置
- 4日 学校給食に米粉パン登場
- 6日 人吉球磨地域観光マーケット（～7日）
- 9日 鶴田町子ども会「消防体験学習」
- 11日 下水道の日出発式
- 20日 相良三十三観音秋の一斉開帳（～26日）
- 21日 うおーむはあと運動会
- 29日 球磨川舟楫全国大会（～30日）

【10月】

- 6日 球磨焼酎宵の宴開催
- 9日 おくち祭り神幸行列
- 11日 全国地域安全運動出発式
- 13日 第4回ウンスンカルタ大会
- 16日 高齢者ふれあいスポーツ大会
- 17日 西南戦争から130年 屯田子孫会が訪問
- 20日 第54回人吉球磨総合美展（～25日）
- 21日 ひとよし”かがやき”づくりトーク開催（～11月28日）

【11月】

- 3日 人吉文化祭（～4日）
- 10日 ひとよし産業健康福祉まつり（～11日）
- 16日 第61回犬童球溪顕彰音楽祭（～18日）
- 24日 くまこい祭りダンスフェスティバル
- 25日 老神社1200年奉祝大祭および前日祭（～26日）
- 27日 西南戦争から130年記念講演会、歴史館特別展「西南戦争と人吉」（～1月27日）

【12月】

- 2日 歳末たすけあい演芸会
- 9日 第54回人吉駅伝大会



▲わくわくひとよしにんじんキャンプ(8/5)



▲災害対応型自動販売機設置(9/3)



▲球磨焼酎宵の宴(10/6)



▲ひとよし”かがやき”づくりトーク



▲第61回犬童球溪顕彰音楽祭(11/16)



▲第54回人吉駅伝大会(12/9)

年末年始のごみ収集

期 日	12月27日 (木)	12月28日 (金)	12月29日 (土)	12月30日 (日)
ごみ収集	○	○	×	○*
クリーンプラザ開場	○	○	○	○
期 日	12月31日 (月)	1月1日 (火)	1月2日 (水)	1月3日 (木)
ごみ収集	×	×	×	×
クリーンプラザ開場	×	×	×	×
期 日	1月4日 (金)	1月5日 (土)	1月6日 (日)	1月7日 (月)
ごみ収集	○	×	×	○
クリーンプラザ開場	○	×	○	○

※ **12月30日(日)** は、**月曜・木曜日の収集地区** に限りごみの臨時収集を行います。
その際は、**必ず午前8時まで**に指定の収集場所に出してください。

※お住まいの町内の収集曜日をご確認のうえ出してください。

※人吉球磨クリーンプラザへごみを直接持ち込めるのは**12月30日(日)** までで、
10キログラムにつき40円の手数料が必要です。

※ごみの大きさや種類によっては搬入できないものがあります。年末年始は搬入
車両が多く混雑しますので、交通事故などに十分注意し、早めの搬入をお願いします。
詳しくは**人吉球磨クリーンプラザ (☎22-1414)** へご確認ください。

◆12月24日(月)と1月14日(月)は祝日ですが、月曜日の収集地区に限り通
常通りごみの収集を行います。

年末年始の市役所事務と業務

年末年始の市役所事務と業務は次のようになります。ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

- ①戸籍関係の出生・死亡・婚姻などの届出は、市役所守衛室で受け付けます。
- ②老人福祉センターは、12月31日と元旦は休館となりますが、それ以外の日は通常通り（午前9時～午後5時）開館します。※施設・浴場が利用できます。
問合せ 老人福祉センター (☎24-4967)
- ③人吉城歴史館は、特別展「西南戦争と人吉」を開催中のため、1月2日(水)から臨時開館します。帰省客の方、観光客の方の多数の来館をお待ちしております。
問合せ 人吉城歴史館 (☎22-2324)
- ④総合福祉センターは、12月29日(土)～平成20年1月3日(木)まで休館です。
問合せ 総合福祉センター (☎24-9192)
- ⑤観光案内所は、年末年始に関係なく通常業務（午前9時～午後6時）を行っています。
問合せ 観光案内所 (☎22-2411)

市関連施設 年末年始の休館・休園日一覧

休館日・休園日	12月			1月		
	29日(土)	30日(日)	31日(月)	1日(火)	2日(水)	3日(木)
市役所						
カルチャーパレス・図書館						
スポーツパレス						
クラフトパーク石野公園						
老人福祉センター						
各校区公民館						
人吉城歴史館						
総合福祉センター						

し尿くみ取りについて

年末年始のし尿くみ取りを依頼される方は、**12月21日(金)** までに許可業者へご連絡ください。

許可業者 (有)人吉衛生公社 (☎22-5200)
(有)はと衛生社 (☎23-2242)

**温泉健康講座
受講生募集**

温泉博士といわれている松尾先生のお話を聞いてみませんか？



期日 平成20年1月30日(水)
時間 午後2時から(約2時間)
場所 老人福祉センター
参加料 無料
受講資格 市内在住の60歳以上の方
定員 60人

(定員になり次第締め切ります)
講師 松尾洋氏((社)民間活力開発機構温泉療養アドバイザー、厚生労働省所管温泉利用指導者)
申込締切 平成20年1月23日(水)
申込・問合せ 老人福祉センター(☎24-4967) 老人クラブ連合会事務局(☎23-3927)
※住所、氏名、電話番号の確認をさせていただきます。

健康

**1月の乳幼児健診日程
(場所/保健センター)**

健診	対象者	日程
3歳	平成16年10月生	8日(火)
3か月	平成19年9月生	17日(木)
6か月	平成19年6月生	22日(火)
1歳6か月	平成18年6月生	29日(火)

受付時間
3歳児=午後1時~1時20分
そのほか=午後1時10分~1時30分



※母子健康手帳、バスタオル、3歳児は尿もお持ちください。
問合せ 市保健センターすこやか子育て係(☎22-2111内線6231)

赤十字健康福祉ドック

期日 平成20年3月~5月(土日除く)
場所 日本赤十字社熊本健康管理センター北館
対象者 身体障害者手帳(障害等級1~4級の方)または療育手帳をお持ちの方およびその付き添いの方
料金 1日ドック標準コース20,000円(税込み)
申込・問合せ 日本赤十字社熊本健康管理センター(☎096-387-6650)



**ひろげるな!インフルエンザ
ひろげよう!咳エチケット**

インフルエンザは、空気感染をを広げる病気で、毎年冬季に流行します。重症化すると肺炎・脳症など生命に関わる危険もあります。予防接種により発症を抑えることが期待でき、また発症しても重症化を防ぐことができます。外出時はマスクを着用し、帰宅後は手洗い・うがいを日常的に行いましょう。また抵抗力をつけるために、十分な栄養と睡眠をとり、体内からの予防をしましょう。

- ・*咳エチケット3か条*
- ①咳・くしゃみの際はティッシュなどで口と鼻を押さえ、周りの人から顔をそむける。
- ②使用後のティッシュはすぐにふた付きのごみ箱にすてる。
- ③症状のある人はマスクを正しく着用し、感染防止に努める。



試験

危険物取扱者試験

試験の種類 甲種、乙種第1類~6類、丙種※丙種は甲種および乙種との併願可能
試験日 平成20年2月17日(日)
時間
甲種および乙種 午前9時40分
丙種 午後0時40分
場所 熊本市
受付期間 平成20年1月7日(月)~16日(水)

受験願書は下記申込先か、最寄りの消防本部に備え付けています。
申込・問合せ (財)消防試験研究センター熊本県支部(☎096-364-5005)

**平成19年度 人吉下球磨
消防組合職員採用試験**

採用人員 2人程度
受験資格 昭和58年4月2日~平成2年4月1日までに生まれた方で、高等学校卒業(見込)者またはこれと同等以上の学歴を有する方など(詳しくは下記へお問い合わせください)



申込方法 消防本部総務課に備え付けの「採用試験申込書・受験票」に必要事項を記入し、写真(申込3か月以内に写したものを貼って、申込先に持参または郵送してください。(郵送の場合は必ず簡易書留にし、封筒の表に「採用試験申込書」と朱書)

試験日(一次) 平成20年1月13日(日) 午前8時30分

試験科目 教養試験、作文、身体・体力検査(懸垂、腕立伏せ、握力、肺活量、背筋など)

申込締切 12月28日(金) ※当日消印有効

問合せ 人吉下球磨消防組合消防本部総務課(☎22-5469内線222)

こころの健康相談

人吉保健所保健予防課
(☎22-3107)

秘密は厳守され、相談は無料です。お気軽にご相談ください。
※事前に予約が必要です。
期日 平成20年1月11日(金)
受付 午後2時~3時
場所 人吉保健所

無料法律相談

市地域生活課市民相談係
(☎22-2111内線2117)

多くの相談に対応するため、事前に電話予約をお願いすることになりました。
期日 平成20年1月15日(火)
時間 午前10時~午後3時
受付 市役所3階 総務文教委員会室
場所 市役所3階 議員控室
対象者 市内在住の方に限ります

行政・消費生活相談

市地域生活課市民相談係
(☎22-2111内線2117)

期日 平成20年1月22日(火)
時間 午前10時~正午(先着順、事前受付はしません)
受付 市役所2階 地域生活課
対象者 市内在住の方に限ります
担当者 行政相談委員、消費生活相談員

**八代社会保険事務所
年金出張相談所**

八代社会保険事務所
(☎0965-35-6115)

期日 平成20年1月17日(木) 人吉総合病院3階会議室
平成20年2月7日(木) 多良木町役場
時間 午前10時~午後3時
受付 午前9時30分~11時30分、午後1時~2時30分
○多くの相談に対応するため、電話予約をお願いします。
○障害年金や被保険者の記録調査などは、プライバシー保護の必要があり、相談内容が複雑で時間を要しますので、ご都合のつく方は八代社会保険事務所年金相談コーナーでご相談ください。
問合せ 〒866-8503 八代市萩原町2-11-41
八代社会保険事務所(☎0965-35-6115)

心配事法律相談

社会福祉協議会
(☎24-9192)

生活上の法律に関する相談に応じられるよう、司法書士会のご協力をいただいています。秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。12月28日(金)までに事前予約が必要です。
期日 平成20年1月4日(金)
受付 午後1時30分~4時
場所 市総合福祉センター

LIFE INFORMATION

くらしの情報

広報こよみ

(12月)

28日(金) 官公庁仕事納め

=平成20年(2008年) =
(1月)

1日(火) 元旦、くま川下り初下り
(くま川下り発船場)

4日(金) 官公庁仕事始め

13日(日) 消防出初式(ふるさと歴史の広場)

14日(月) 成人の日、人吉市成人式
(カルチャーパレス)

15日(火) 広報配布日

市役所開庁延長日

毎週月曜日と木曜日
(休日の場合は実施しません)

■開庁時間 午後7時まで

■対象窓口 庁舎1階下記の課

- ◆市民環境課 ◆福祉課
- ◆介護障害課 ◆税務課
- ◆保険年金課 ◆納税課

※一部取り扱えない業務があります。不明な点は事前に担当課までお問い合わせください。

12月の納税

固定資産税(第4期)

国民健康保険税(第6期)

介護保険料(第6期)

【納期限】12月25日(火)

納め忘れがないよう、お早めに、最寄りの金融機関などで納めてください。

納税には便利で確実な口座振替をご利用ください。納税通知書・通帳・通帳印を持って市納税課(◎番窓口)・金融機関、郵便局でどうぞ。

問合せ 納税課(☎22-2111内線1162・1163)

◆お知らせ

気軽にたずねてください 国民年金推進員

八代社会保険事務所では、国民年金制度の周知などのために下記の国民年金推進員の方がいらっしゃいます。制度などについてわからないことや、国民年金保険料の納付や免除申請についておたずねください。

==国民年金推進員のお2人==



ひがくれ せつろう
▲日隠 節朗さん

(☎080-1789-2605)



さかもと ようじ
▲坂本 陽二さん

(☎080-1770-5447)

国民年金保険料 集合徴収

国民年金保険料の納め忘れや追納したい方は、ご利用ください。

日時

12月25日(火) 午前11時～午後6時

12月26日(水) 午前10時～午後3時

場所 市役所本館3階第3会議室

問合せ 八代社会保険事務所国民年金業務第二課(☎0965-35-6115)

●電話番号

市役所(代表)	22-2111
カルチャーパレス	24-3310
スポーツパレス	22-1688
水道局	22-5497
保健センター	24-8420
石野公園	22-6700

子育て支援センター

「うお〜む・はあと」1月のご案内

時間はいずれも午前10時～11時30分です。

【園開放】(場所:うお〜む・はあと)

8日(火) 2歳児以上

(正月遊びを楽しもう)

9日(水) 1歳児(〃)

11日(金) 0歳児(〃)

22日(火) 親子エアロビ

29日(火) 異年齢園開放

【特別行事・出前保育など】

18日(金) 特別行事(あそびのヒント)

25日(金) 出前保育(場所:九ちゃんクラブ「ふれあい広場」)

申込・問合せ 子育て支援センター「うお〜む・はあと」(さざなみ保育園内・西瀬小南側)(☎22-7177)



大橋を歩いて通行できます

平成20年春まで工事中ですが、昼間のみ通行できます。なお、自転車の場合は降りて押して通行してください。(バイクでの通行は不可)

曜日 月～土曜日

時間 午前8時30分～午後5時

ただし、年末年始は12月30日(日)と平成20年1月6日(月)のみ通行できます。

※工事のため、作業行程によっては通行できない場合があります。ご理解とご協力をお願いします。

水俣病学習コーナー開設

県民の方々に水俣病に対する理解を深めていただくため、図書、ビデオ、DVDの貸し出しを行う学習コーナーを設置しました。

場所 くまもと県民交流館パレア9階

時間 午前9時～午後7時

問合せ 熊本県水俣病保健課

(☎096-333-2304)

年金を受けている方が 亡くなったとき

年金を受け取っている方が亡くなったときは、すみやかに「年金受給権者死亡届」を提出してください。

年金を受けている方が亡くなると受給権はなくなりますので、遺族の方などが死亡届を最寄りの社会保険事務所、社会保険事務局の事務所、または年金相談センターに提出してください。

「死亡届」には、「年金証書」のほか死亡の事実を明らかにできる書類(戸籍抄本、死亡診断書など)を添えてください。届出が遅れると、年金を多く受け取り過ぎて、後で返さなければならなくなることがありますので、ご注意ください。

第2回 ひとよし福祉まつり

還暦を迎えた

方々にこれから

の人生にエール

を送ります。ぜひ

ご参加ください。

期日 平成20年1月20日(日)

時間 午前9時30分開会

会場 カルチャーパレス大ホール

内容 還暦エッセーの発表、還暦証書の授与、映画上映など

※参加者には記念樹と還暦証書を贈呈します。(事前申込が必要です)

対象者 昭和22年4月2日～昭和23年4月1日生まれの方

申込締切 平成20年1月15日(火)

申込・問合せ 市社会福祉協議会(☎24-9192)

◆募集

平成19年度 図書館ボランティア募集

図書に興味のある方の応募をお待ちしています。

活動内容 図書配架、書架整理、本の修復、利用案内、館内美化、読み聞かせ、行事などへの協力

活動期間 登録日

～平成20年3月30日(日)

活動場所 人吉市図書館

資格 高校生以上の人吉市民で、開館日の午前10時から午後5時までの間に2時間程度(月2回以上)参加できる方※高校生は学校・保護者の承諾が必要です

待遇 報酬、交通費、食事などの支給はありません※市民総合賠償・保障保険には加入済み

申込方法 図書館備え付けの登録申込書に必要事項を記入のうえお申し込みください。※随時受け付け

申込・問合せ 人吉市図書館(☎24-3518)



身体障害者ソフトウェア開発 訓練生募集

訓練場所 熊本県ソフトウェア株式会社身体障害者ソフトウェア開発訓練センター(上益城郡益城町田原2081-28)

応募資格 身体障害者手帳を所持し、公共職業安定所に求職の申込をした方で、高等学校卒業と同等以上の能力を有することなど

訓練科目 システム設計科、データベース設計科

訓練期間 平成20年4月から2年間

料金 教材費など年間30,000円程度

※入学金・受講料は無料

選考試験 平成20年2月8日(金)

募集締切 平成20年1月25日(金)

申込・相談先 球磨公共職業安定所(☎24-8609)

問合せ 熊本県立熊本高等技術訓練校(☎096-378-0121)

身体障害者ソフトウェア開発訓練センター(☎096-289-2100)



ひとよし福祉まつり フリーマーケット出店者募集

フリーマーケット(1月20日)の出店者を募集しています。

時間 午前10時～午後4時

会場 カルチャーパレス屋外集会場

出店対象 ボランティアなど福祉活動を行っているサークルで、営利目的でないもの

募集店数 4店※申込多数の場合は書類審査を行います。

出店料 無料

申込方法 出店申込書に記入のうえ、社会福祉協議会事務局へ提出してください。

申込締切 12月25日(火)

申込・問合せ 市社会福祉協議会(☎24-9192)

本人確認のため身分証明書を お持ちください

市民環境課・税務課・納税課の窓口で、証明書などを交付請求される際は『本人確認』を行っておりますので、運転免許証などの身分証明書をお持ちください。

問合せ 市民環境課(内線1212)

税務課(内線1175)

納税課(内線1162)

明治十年六月一日 人吉陥落

五木

人吉城歴史館特別展 「西南戦争と人吉」絶賛開催中



※展示パネルより一部抜粋

広報
ひとよし

第857号
(平成19年12月15日)

編集・発行

〒868-8601 熊本県人吉市麓町16番地

人吉市役所企画部情報課

☎ (0966) 22-2111

FAX (0966) 24-7869

【ホームページアドレス】

<http://www.city.hitoyoshi.kumamoto.jp>

【E-メールアドレス】

info@city.hitoyoshi.lg.jp

人吉市の人口と世帯数

平成19年11月末日現在
(住民基本台帳から)

人口	36,927人 (+5人)
男	17,046人 (+6人)
女	19,881人 (-1人)
世帯数	15,679世帯 (+23世帯)

※ () は前月比

編集後記

今年最後の「広報ひとよし」となりました。冬將軍の到来で、最近風邪が流行っているようです。年末・年始に向け、健康には十分注意したいものです。

さて、今回の表紙は「オヤジのそば打ち教室」です。おいしい年越しそばづくりのため、普段台所に立つ機会が少ない(?) 男性の皆さんが一生懸命汗を流しておられる姿が印象的でした。

来年も広報ひとよしをよろしくお願ひします。
(うの)

～いで湯と焼酎・笑顔の里～

市長と語る ひとよし “かがやき” づくりトーク資料

※平成19年10月～11月、市内各所で13回、市長と直接まちづくりについて語り合う「ひとよし “かがやき” づくりトーク」を開催しました。
この資料はその際にお配りした資料です。ひとよし “かがやき” づくりトークの結果については、広報ひとよし（平成19年12月15日号）に掲載しています。

■人吉市の将来像など ビジョンについて

人吉は、どこの町にも負けない、数々の観光資源や球磨焼酎・鮎・農産物といった産業資源が豊富な町です。おもてなしに磨きをかけ、地元の食材を活用し、世界に誇れる人吉を創りましょう。そのために、観光と球磨焼酎で潤うまちづくりを始めます。ワクワクするようなまちづくりを、みなさんと一緒に始めましょう。

■マニフェストの実現に向けて

マニフェストの実現に向け、人吉市総合計画と連動しながら、計画的かつ具体的に、事業の取り組みを始めています。

《市民みんなが健康で笑顔で暮らせるまちを目指して》

平成19年10月報告

総合計画における 政策課題	マニフェストを取り巻く		
	具体的な取り組み（内容）	工程（スケジュール）	
		現在の取り組み状況	目標（着手）
1 幸せを実感できる 地域福祉社会の 実現をめざして	① お年寄りから子どもまで安心して暮らせる生活支援制度を創設する。	支援基金などが設置できないか、市全体の行財政改革の中で検討していく	20年度
	② 「元気いっぱい子育てプログラム」を創造し、未就学児童医療費を無料化する。	乳幼児医療費助成事業の条例改正を準備中	20年度
	③ 歯磨き体操を考案し家庭に普及させる。虫歯予防や治療費は小学生以下は無料とする。	歯科予防の取り組みを先行させ、その効果を見て医療費無料化を検討	20年度
2 高齢者福祉の 充実をめざして	① 高齢者の手術や入院費の支出に対し、暮らし基金を創出して不足費用の貸付制度を整える。	社会福祉協議会の制度で拡充を検討	19年度
	② 高齢者の一人暮らしを対象に緊急通報機器・火災報知機などの設置を無償で行う。	人吉市緊急通報体制等整備事業の拡充を検討中	20年度
3 観光情報の発信と 地域のPR 滞在型広域観光の 推進	① 人吉駅を、観光・交通の拠点にする。温泉町を特別区に指定し、湯布院をしのぐやすらぎの里にして、中心市街地を観光客であふれる町にする。	庁内にプロジェクトチームを設置して検討中	22年度 (新幹線開通を想定)
	② 人吉駅の西側の市有地を活用し、 (ア) JR九州とともに駅舎建設と基盤整備を行う。 (イ) 観光センターのホームページに「本日のお薦め」として提示し、生の情報を発信する。 (ウ) 鉄道・バス・タクシー・レンタカー・レンタサイクルを集約し、交通の拠点とする。	JR本社と協議を準備中 庁内にプロジェクトチームを設置して検討中	22年度 (新幹線開通を想定)
	③ 相良700年の文化財を生かし、「四国八十八カ所めぐり・九州相良三十三観音めぐり」と、人々の口に上がるような観光名所にする。	観光資料の洗い直しに着手 0番札所の駅設置を検討	19年度 22年度
	④ 人吉駅を、町にふさわしい駅として新築し、観光・交通の拠点とする。大型バスの駐車場を付帯する。	庁内にプロジェクトチームを設置して検討中	22年度 (新幹線開通を想定)
4 観光資源の整備と 受け入れ体制の充実 観光資源の 掘り起こしと 散策ルートづくり	① 温泉町周辺の温泉特別地区指定事業	庁内にプロジェクトチームを設置して検討中	22年度 (新幹線開通を想定)
	② 九州新幹線開通に合わせて、温泉町に人吉のシンボルとして温泉センターを、市予算と民間PFI方式（民間活力）を併用して、関係機関や各組合、団体と協議の上建設する。		
	③ 温泉センターを中核として、郡市内の経営者、投資家を優先し、県内・全国から温泉旅館経営者を募集して、企業誘致を温泉町に行い、湯布院を上回る環境、温泉旅館街を創設する。		
	④ 駅・中心市街地・温泉町周辺のトライアングルゾーンをシャトルバスでつなぎ、動く観光施設として活用する。		
	⑤ 駅・温泉町・中心市街地のトライアングルゾーンの住民と専門家による運用企画委員会を立ち上げ、運用ソフト面の充実を図る。		
5 時代と地域特性を 背景にした農業の振興	① 農地保全と作物の活用を図るため、農業特区・焼酎特区を申請する。一次産業で終わっている農家の収益を確保するために農産物の生産・加工・販売までの一貫体制を容易にし、農家のやりがいと担い手対策を行う。農産物のブランド化に着手し、農業法人、集落営農を応援する。	特区提案書準備中 農産物ブランド化に向けアドバイザーによる研修等を実施し、戦略会議を準備中	19年度 21年度
	6 中小企業・地場産業の 育成・振興	① 焼酎の里としての地域ブランドを確立するために、焼酎メーカーとともに焼酎親善大使を内外から任命し、日本・アジア・世界へと販売ルート確立するための大使派遣制度をつくる。	市長認定の焼酎大使制度の制度設計について研究中

総合計画における 政策課題		マニフェストを取り巻く				
		具体的な取り組み(内容)	工程(スケジュール)			
			現在の取り組み状況	目標(着手)		
7	水資源の保全と有効利用	① 上原田地区利水事業の促進と農業計画の立案を行う。農林水産省、県に要望し、利水事業やバイオマス構想を立ち上げる。	資源環境型農業やバイオマスについて調査研究に着手	22年度		
	水資源の開発	② 水源確保のための調査を行う。	関係町村と新利水事業の計画策定に努めている	19年度		
		③ 上原田利水組合や農業者との定期的会合を開催し、ビジョンと計画を策定する。				
8	効率的な行政運営と市民サービスの向上	① 市民が納得する入札制度の改革に着手する。	「人吉市制限付き一般競争入札実施に関する規則」(仮称)の制定を検討中	21年度		
		② 1,000万円以上の土木・建築や各種事業は原則として一般競争入札とするが、地場産業育成のために地域用件、クラス別などの条件を付帯する。				
		③ 法令遵守委員会などの監視委員会を設け、談合、不正防止等のために、入札、参加停止、指名停止などのペナルティ制度を設け、その制度の内容を公表する。			入札監視委員会設置条例を19年10月1日に制定及び人吉市工事指名競争入札参加者選定審査会の機能強化を実施中	19年度
		④ 内部通報制度を設け、入札や事業の透明性を高める。通報者が無記名でも情報を受理し、その内容に従い調査をし結果を公表する。談合、不正に関係した職員に対しては地方公務員法に従いペナルティ制度を設ける。			「不正防止内部通報に関する要項」(仮称)の制定に向け準備中 「人吉市職員の懲戒処分等の基準等に関する規程」有り	19年度
		⑤ 予定価格・落札価格・落札率・落札業者・入札参加企業名などを事後公表する。			「人吉市工事等入札・契約情報の公表に関する要項」の一部改正による事後公表を実施	19年度
		⑥ 一般会計予算、歳出の5%カットを実現し、毎年7億円の貯金をする。4年間で30億を目標とし、削減額を街づくり投資資金や少子高齢基金として積み立てる。			補助金の整理合理化・経常負担金の見直し・職員研修の見直し・事務用品の集中管理・公用車の集中管理・有料広告の拡大・職員駐車場の有料化等といった個別予算の削減等について調査・研究中	19年度
		⑦ 年間土木費の25億円に対し、設計・工法を見直し10%削減する。				
		⑧ 事業契約監査委員会を立ち上げ、既存事業や不合理な契約の見直し、各種契約、補助金制度や優遇措置の再検討を行う。				
		⑨ 事務の効率化を図り、事務費の削減に取り組む。事務費10%削減。				
9	財政運営の効率化	① 市長給与20%削減、市長公用車の廃止	削除済み 車検時に実施	19年度		
		② 新規採用者の採用抑制は、自然退職者に対し50%削減を目標とする。	定員適正化計画や指定管理者制度の導入によって目標に近づける			
		③ 小さな予算で大きな実績を残す職員の報奨制度を設置する。これを人事評価制度に取り入れる。	試行を経て取り組んでいる人事評価の中で実施する	19年度		
10	市民参加のまちづくり	① 平成100人委員会を開設する。広く市民の意見を汲み上げる組織とし、テーマごとの分科会を開催する。	重要課題については4つの市内プロジェクトを設置して検討を進めているが、今後、100人委員会を介した市民の参加を求める。そのための制度設計に取り組んでいる。	19年度		
		② 専門委員と公募委員で構成する。				
		③ 毎月開催し、1年間でビジョンと具体策を検討し、公表する。これを基に街づくりを推進していく。				
11	スポーツ交流都市づくり	① 街づくり活性化のための行動支援隊員を募集し、祭り、スポーツ、文化事業の活性化を計る。スポーツ・芸術・文化団体と協議を行い、有機的に一貫した事業の策定を行う。	祭り・スポーツ、文化事業をサポートする行動支援隊育成プロジェクトチームの創設準備中	21年度		
	文化団体の育成	② 伝統に根ざした祭りを実行に移すボランティア、スポーツ交流を支えるサポーター、文化事業を運営するファシリテーターを募集する。	前提である体育協会や文化協会の法人化を含めて検討中	22年度		
12	文化財の保存と環境整備	① 城内を整備し、一般・大型駐車場・花畑公園とする。	市内にプロジェクトチームを設置して検討中	22年度		
	文化行事の開催	② 犬童球溪顕彰音楽祭を作曲家の故郷であるアメリカと交流し国際音楽祭とする。	国際交流関連団体と協議し、進め方を検討中	20年度		
13	文化の森づくり	① 中川原にイベント広場や大型バス駐車場・キャンピングカー駐車場を設け、観光客と市民の憩いの場とする。	中川原の公園整備について市内協議中	21年度		
14	公共交通機関の充実	① くま川鉄道、球磨川下り株式会社の経営力強化審議会の設置と方針策定。赤字が予想される第3セクターの経営分析を行い、今後の事業の見通しを確立し、新規の事業を模索する。	くま川鉄道自体の経営状況の分析と赤字路線バスを含む地域交通体系の将来構想を提唱	20年度		
	中小企業・地場産業の育成・振興	② 第3セクターを通じて、日本、アジア、世界へ向けての物産販売の模索をする。	アドバイザーと相談中	20年度		
15	中心市街地の整備	① 中心市街地の空き店舗と周辺地権者の協力を得て、2,000坪の土地を確保し、図書館・美術館・博物館・工芸館・イベント館・展望所、物産館、テナント、市分室・市民相談窓口などを重ね合わせたカルチャー・アミューズメントタワーを市と民間の資金、経営方法、技術で建設し、運営する。	市内にプロジェクトチームを設置して検討中	21年度		